

平成 21 年 9 月 7 日

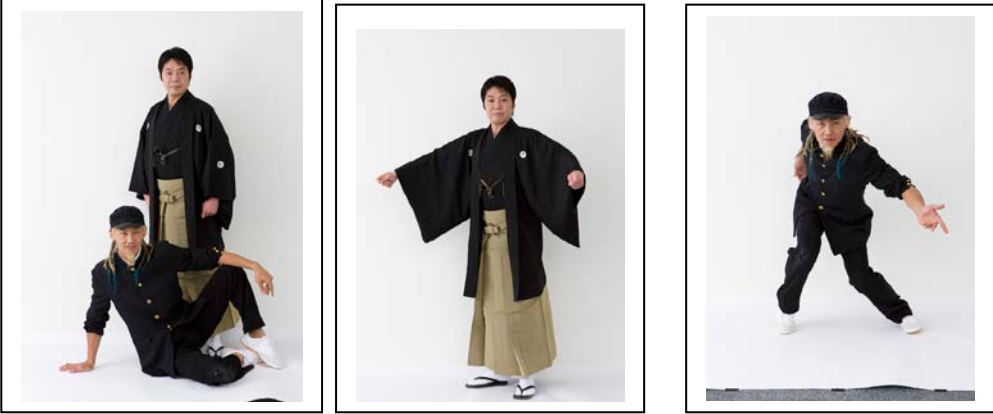
野村万蔵と近藤良平 ふたつの三番叟

～ あうるすぽっとプロデュース公演 ～

2009年9月10日、開設2周年を迎える「あうるすぽっと（豊島区立舞台芸術センター）」が、プロデュース企画により舞踊の伝統と現在が競演する「三番叟」の公演を行う。

日本の伝統的な表現形態を継承する野村万蔵が舞う「狂言三番叟」と、新しいダンスの形態を創造し続ける近藤良平（コンドルズ）が舞う「コンテンポラリー三番叟」を二部構成で上演することで、日本における舞踊の現在と未来を見つめなおす内容となっている。

演奏は一部二部ともに、曲の魅力である息遣い・掛け声によって生まれる自在な間の伸縮、躍動感などを十二分に表現できる、当代一流の能楽囃子方が奏でる。全く同じ音楽（演奏）、全く同じ空間（劇場）から生まれ、限りなくシンプルな舞台の妙を楽しむことができる。

日 時	8日（火曜日）、9日（水曜日） いずれも午後7時開演
場 所	あうるすぽっと（東池袋4-5-2ライズアリーナビル2F）
料 金	全席指定 当日券 5,500円
主 催	財団法人としま未来文化財団、豊島区
企画製作	あうるすぽっと
内 容	第一部 伝統 受け継がれるかたち「狂言三番叟」野村万蔵（能楽和泉流狂言方） 第二部 現在 生まれいづるかたち「コンテンポラリー三番叟」構成・振付・出演 近藤良平 能楽囃子方 笛 松田弘之（能楽師森田流笛方）、小鼓 大倉源次郎（能楽師大倉流小鼓方）、大鼓 亀井広忠（能楽師葛野流大鼓方）、脇鼓 清水皓祐（*皓の字のつくりは「告」です）・飯富孔明（能楽師大倉流小鼓方）
補 足	野村万蔵 のむら・まんぞう 和泉流狂言師。野村萬（七世万蔵）の二男。2005年、九世万蔵を襲名。豊島区在住。 近藤良平 こんどう・りょうへい コンドルズ主宰・振付家。NHK総合「サラリーマンNEO」内「サラリーマン体操」、NHK教育「からだであそぼ」等に振演出演。今年8月には、やはり「あうるすぽっと」企画製作により、池袋西口公園で開催された「にゅー盆踊り」にも参加。豊島区在住。
写 真 *写真はメ ールで送り ます	
問 合 せ	あうるすぽっと